

# WSA Cisco Web Reputation について

## 目次

[はじめに](#)

[WBRs 概要](#)

[SenderBase の WBRs 使用](#)

[WBRs 細かさ](#)

## 概要

この資料は Cisco Web セキュリティ アプライアンス ( WSA ) に Cisco Web 評判 ( WBRs ) の概要を提供したものです。

Josh Wolfer およびスティーブン Fiebrandt によって貢献される、Cisco TAC エンジニア。

## WBRs 概要

WBRs は Webサーバの動作および特性を分析し、スパムに対する戦いの最新の防御を、ウイルス提供する革新的な方式、phishing、およびスパイウェア脅威で。

WBRs は malware の形式が含まれている URL を検出するために広大で、ダイバースで、グローバルなデータセットのリアルタイム分析を使用します。WBRs はメールまたは Webトラフィックからの混ぜられた脅威から顧客を保護する Ciscoセキュリティ データベースの重要な部分です。

## SenderBase の WBRs 使用

WBRs は世界で最も大きいメールおよび Webトラフィック モニタリング ネットワークである Cisco 共通の安全保障データベース ( SenderBase<sup>®</sup> ネットワーク ) からのデータにてこ入れします。それは URL の評判の優秀なインジケータである 50 の個別のパラメータにトラッキングします。高度なセキュリティ模倣および malware 検出エージェントによって、Cisco はこれらの入力に基づいてこれらの URL を評価します。

いくつかのパラメータは下記のものを含んでいます:

- URL 分類データ
- ダウンロード可能コードの存在
- 長くの存在、混乱させたエンドユーザー 使用 許諾 契約 ( EULAs )
- 音量のグローバルな音量および変更
- ネットワーク所有者の情報

- URL の履歴
- URL の経過時間
- ウイルス/スパム/スパイウェア/phishing/pharming ブラックリストの存在
- 普及したドメインの URL タイプエラー
- ドメイン レジストラ情報
- IP アドレス情報

## WBRS 細かさ

WBRS は従来の URL ブラックリストか whitelist と広いデータセットを分析し、ほとんどの malware 検出アプリケーションのバイナリよくか悪い分類の代わりに -10 から +10 の非常に細かいスコアを生成するので、異なります。この粒状スコアは管理者に高められた柔軟性を提供します ; 異なるセキュリティポリシーは異なる WBRS 記録範囲に基づいて設定されます。